

一般社団法人日本医療薬学会
2022 年度第 3 回定例理事会 議事録

- 一. 開催日時： 2022 年 7 月 8 日（木） 13 時 00 分～ 17 時 00 分
- 二. 開催場所：ハイブリッド開催（事務局会議室 + Zoom を利用したウェブ会議）
- 三. 出席者

会頭：山本 康次郎

理事：富岡 佳久

監事：奥田 真弘、安原 真人

以下の出席者は、Zoom を利用したウェブシステムにより参加した。

副会頭：石井 伊都子、寺田 智祐、百瀬 泰行

理事：池田 龍二、伊藤 清美、齋藤 秀之、佐藤 淳子、

佐野 俊治、関根 祐子、田崎 嘉一、豊見 敦、中村 敏明、

花輪 剛久、濱浦 健司、宮崎 長一郎、村木 優一、矢野 育子

監事：望月 真弓

顧問：木平 健治、山本 信夫、和田 一夫

陪席者

年会長：三浦 昌朋（第 33 回年会）

事務局：星 隆弘、姫嶋 直子、針生 裕子、田中 結寿、大湊 宏味

欠席者

理事：石澤 啓介

顧問：五十嵐 邦彦

- 四. 議長：山本 康次郎

- 五. 会議の成立

定刻において、議長より開会が宣言され、本理事会は理事 19 名の出席があり、定款第 38 条に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨が報告された。

- 六. 議事の経過の概要及びその結果

1. 2022 年度第 2 回定例理事会議事録の確認

議長より、2022 年 5 月 30 日に開催された 2022 年度第 2 回定例理事会議事録を基に議事内容が確認され、修正等がある場合には本理事会終了時までに指摘するよう要請があった。

2. 協議事項

- (1) 2022-2023 年度各委員会の編成（追加編成）

議長より、年会運営実行小委員会及び専門薬剤師制度支援システム検討ワーキンググループの編成について説明された。協議した結果、了承された。

また、本学会顧問に就任いただいている日本病院薬剤師会会长が木平健治先生から武田泰生先生に交代したため、武田先生に顧問への就任をお願いすることが説明され、了承された。準備が整い次第、委嘱手続きを進めることとなった。

(2) 委員会組織の改編に係る検討

議長より、委員会体制の一部を改組するための改廃に係る方針と、新体制の組織図及び各委員会等の主たる所管事項、改組に伴う委員会細則の改正案が説明された。協議した結果、本件は了承された。次回以降の理事会で、新設又は改組された各委員会等の編成が協議されることとなった。また、今後は委員会ごとに運営細則を整備することとし、委員会細則は全委員会を統括する規程に改める方針が示された。

(3) 2023年度事業計画（案）

富岡理事より、2023年度事業計画案が説明された。協議した結果、各委員会からの申請内容を再度確認したうえで次回の理事会で最終的な確認をすることとなった。

(4) 2023年度予算（案）

事務局より、2023年度予算案が説明された。次回の理事会で最終的な確認をすることとなった。

(5) 学術委員会規程の改正、医療薬学学術第4小委員会等の活動延長

斎藤理事より、医療薬学学術委員会及び小委員会運営規程によって通算3年度以内と規定されている医療薬学学術小委員会の活動期間について、本取扱いを変更し、理事会が認めた場合には3年を超えて活動することができるようになると、そのため本運営規程を改正することが説明された。協議した結果、了承された。

続いて、本改正を受け、医療薬学学術第4小委員会について、同小委員会から提出された1年間の活動期間の延長申請の取扱いが協議され、本件は了承された。

また、前回の理事会で継続審議となった2020年度医療薬学学術第1小委員会の活動継続の可否について、同委員会より詳しい活動内容が記された報告書が追加提出され、医療薬学学術委員会で協議した結果、活動の継続を認めることができると判断したことが報告された。

(6) 2022年度がん専門薬剤師認定試験の合否判定

池田理事より、本年6月25日に実施した2022年度がん専門薬剤師認定試験の合否判定結果として、欠席者を除いた96名が受験し、79名を合格と判定したとの説明があった。協議した結果、了承された。

(7) 2023-2024年度代議員選挙スケジュール（案）

事務局より、2023-2024年度代議員選挙スケジュール案について説明があった。当該スケジュールについては、最終的に代議員選挙管理委員会で決定することが確認された。また、定数を超過する状況下において、会員数が少なく当選が難しい区分の所属者に対しても推薦代議員候補として立候補を依頼することの妥当性について意見があった。本件については、選挙制度検討小委員会で検討する方針となった。

(8) 薬系学会等との連携に係る検討

奥田監事より、本年6月8日に開催された薬系学会代表者による懇談会における協議概要と、日本薬系学会協議会（仮称）準備委員会への参加に係る意向の回答期限が7月末までであることが説明された。本件については、前回までの理事会に継続的に報告されてきたこともあり、本学会としては当該準備委員会に参加することが了承された。

(9) 第14回臨時社員総会、2022年度学会賞表彰式の開催日時の確認

事務局より、第14回臨時社員総会及び2022年度学会賞表彰式の開催日程、会場に係る確認があった。協議した結果、予定通りに第32回年会の2日目に開催することが了承された。

3. 報告事項

(1) 功績賞の受賞辞退に係る報告

議長より、今年度の功績賞授賞者となった鈴木洋史先生より、受賞辞退の申出を受けたことならびにその理由が説明された。本件については、ご本人の意向に沿って対応することとし、授賞者情報から削除することが報告された。

(2) 理事会メール審議に係る報告（5件）

事務局より、前回の理事会から昨日までの間に理事会へのメール審議が行われた案件の概要と審議結果が報告された。

- ・「パキロビッド（ニルマトレルビル/リトナビル）の薬物相互作用マネジメントの手引きの更新版」の更新版のホームページへの掲載
- ・2022年度医療薬学専門薬剤師・新規認定申請（正規、暫定）に係る審議
- ・2022年薬物療法専門薬剤師・新規認定申請に係る審議
- ・2022年地域薬学ケア専門薬剤師研修施設（基幹施設）の新規認定に係る審議
- ・第33回本学会年会のメインテーマの設定に係る意見伺い

上記5件については、了承されたことが報告された。

(3) 第32回年会（高崎）準備状況報告

山本年会長より、本年9月に開催される第32回年会についての準備状況が報告された。

(4) 地域薬学ケア専門薬剤師制度の過渡的措置中の連携研修と認定取得の取扱い

豊見理事より、地域薬学ケア専門薬剤師の連携研修に係る新たな運用（連携研修中の暫定認定取得について）が報告された。

(5) 研修会開催計画（第88回公開シンポジウム）

伊藤理事より、2022年度医療薬学公開シンポジウム（第88回）の開催計画が報告された。

(6) 研修会等実施報告

伊藤理事より、本年6月12日（日）に開催された第5回フレッシャーズ・カンファランスの実施概要が報告された。また、池田理事より、本年5月7日（土）に開催された2022年度がん専門薬剤師全体会議、本年2月26日（土）に開催された第8回がん専門薬剤師アドバンスト研修会に係る実施概要、収支状況、受講者アンケート結果及び本年2月20日（土）に開催された第1回がん介入症例の書き方スキルアップセミナーに係る実施概要、収支状況が報告された。

(7) 委員会開催報告

がん専門薬剤師研修小委員会、地域薬学ケア専門薬剤師認定委員会、薬物療法専門薬剤師認定委員会、医療薬学専門薬剤師認定委員会、がん専門薬剤師能力向上小委員会の各委員長より、開催報告があった。また、事務局より薬物療法集中講義企画・運営小委員会、財務委員会、2023年度予算会議の開催報告があった。

(8) クローンジャーナルに関する注意喚起（情報提供）

村木理事より、昨今国際的に、詐欺目的で実在するジャーナルを模倣したサイト（クローンジャーナル、Hijacked journal）を作る動きが活発化しているようなので注意するよう説明があった。

(9) その他

事務局より会員数の推移について説明があった。

以上をもって全ての議事の審議及び報告を終了したので、議長は17時に閉会を宣言し、解散した。